としょかん南アルプス



南アルプス市立図書館通信 No.61 2025年10月1日発行 http://m-alps-lib.e-tosho.jp/



南アルプス市出身 オリンピック日本代表

のざわ けいすけ

私が陸上競技と出会ったのは中学生でした。毎日楽しく練習をしていた記憶 があります。そんな私がこの先オリンピックに出場できるとは誰もが想像でき なかったことだと思います。

「侍ハードラー」という言葉をご存知でしょうか?世界陸上競技選手権大会 で2度の銅メダルを獲得した為末大選手を表す言葉です。陸上競技トラック種 目において日本人初のメダル獲得者です。現在はコメンテーターや YouTuber など多岐に渡り活躍されています。今回私は為末選手の著書『走りの極意』と いう本を紹介したいと思います。

本の中では為末選手の練習内容、速く走るための方法や感覚などが書かれて います。私はその中でも、技術や方法ではなく為末選手が感じている走りの「感 覚」のところに興味を持ちました。私はこれまで練習をしてきた中で一番難し いと感じたのが感覚的なところでした。同じ動きをしても何を意識するのかで その先の動きは変わってしまいます。「自分が求めるもの」が何かを明確にす ることをこの本から私なりに理解しました。

試合や練習では日々多くのトライ&エラーを繰り返すなかで良かったことや悪かったことを 振り返ると思います。大きな成功や失敗はすぐに認識することはできますが、小さな成功体験と

いうのは気づかぬうちに感じていることが多いと 思います。出来たことが多くあると嬉しい気持ち と次も頑張ろうという気持ちになるのではないで しょうか。私は小さな成功体験の積み重ねが大き なモチベーションへと変化していました。

最後にオリンピックに出場することは簡単な道 のりではなかったと思いますが、この本を通して 学んだことや経験できたことは私にとって大切な 人生の1ページとなりました。



写真提供: ©AgenceSHOT

プロフィール

山梨県南アルプス市出身。

中学生から陸上競技を始める。早稲田大学時代に400m ハードルで日本インカレ2連覇。2014年に卒業後、そ の年からミズノ株式会社で選手として約11年間所属。 2016年に400mハードル日本代表としてリオデジャ ネイロオリンピックに出場。予選で自己ベストを出し、準 決勝進出を果たす。その間、早稲田大学競走部のコーチと しても活動した。2022年より地元山梨県に戻り山梨学 院大学陸上競技部(短距離種目)のコーチをしながら20 24年まで選手兼コーチとして活動。現在は指導者として 活躍。

野澤さん紹介本



『為末 大 走りの極意』

為末 大/著 ベースボール・マガジン社

トーヨーコーケン株式会社山梨事業所様より ご寄附いただきました

令和3年より「南アルプス市子どもの読書活動推進計画」を後援するため、児童向け 書籍等の購入資金をご寄附いただいております。

令和7年度は「社会のしくみについて考えよう」をテーマに、関連図書を90冊購入 し、中央図書館の特設コーナーにて展示しています。ぜひ、ご覧ください。

- ▶ 購入した書籍の一部を紹介します
- ・『未来を広げる生成 AI (全3巻)』汐文社
- ・『もっと知りたい!日本の国土とくらし(全5巻)』岩崎書店
- ・『社会のしくみ図鑑』玉川大学出版部
- ・『こども六法』弘文堂
- ・『知っておきたいお金と経済(全2巻)』金の星社
- ・『エネルギーと私たちの暮らし(全3巻)』保育社
- ・『教訓を生かそう!日本の自然災害史(全4巻)』岩崎書店
- ・『宇宙開発プロジェクト大図鑑(全3巻)』ポプラ社
- ・『コンビニから社会をさぐる (全3巻)』鈴木出版



山梨・茅野昔ばなし大学再話研究会様より ご寄贈いただきました

『昔話再話集

むかしむかし 山梨・長野』

山梨・茅野昔ばなし大学再話研究会

次の世代へ語り継いでいかれるよう、ひとりでも多くの方に 手に取っていただき、ひとりでも多くの子どもたちに昔話に親 しんでもらえるようにとの想いで制作されました。子どもたち にわかりやすい言葉で、昔話本来の形をそこなわないように再 話された38作品を収めています。



「再話」とは

昔話・伝説などを、言い伝えられた ままではなく、現代的な表現の話に 作り上げること。また、その話。

- 『広辞苑』第7版(岩波書店)より

「 語ろう! むかしむかし 山梨・長野 」 開催のお知らせ(予告)

おはなしに耳を傾け、心豊かな時間を過ごしませんか?

日時:令和8年1月31日(土) 午後2時~3時10分

場所:櫛形生涯学習センター 2階研修室

対象:小学校4年生~一般

出演:山梨・茅野昔ばなし大学再話研究会

参加無料

要申込(先着順)

※申込開始時期は12月頃を予定

中央図書館(055-280-3300) 中央図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010) 八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)